静岡新聞で学ぼう

Newspaper in Education

静岡新聞

目で見る経済

外国人労働者100万人突破

技能実習生増加が主因

日本で働く外国人労働者が増え続けている。2013年以降に伸びが大きくなり、16年10月末時点では100万人の大台を突破し、企業に届け出を義務付けて集計の公表を始めた08年以来最多となった。人口減少や高齢化を背景にさまざまな業界で人手不足が指摘される中、外国人の労働者の存在感が増している。

厚生労働省の調べでは、16年10月末時点の外国人労働者数は前年比19・4%増の108万3千人。外国人を雇う事業所は13・5%増の17万2千カ所となり、ともに大幅に増えた。

日本で学ぶ留学生によるアルバイトや技能実習生の増加が主な要因。政府の方針で専門的な技術や知識を持つ人を積極的に受け入れたことも寄与した。国籍別では中国が34万4千人で最も多く、ベトナムの17万2千人、フィリピンの12万7千人が続く。

産業別では製造業が全体の約3割を占める。労働者派遣などサービス業は14・2%、卸売り・小売りは12・9%だった。

◎外国人労働者数と外国人を雇用する事業所数の推移

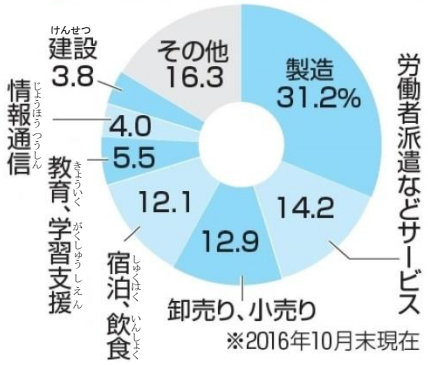
※厚生労働省による、各年10月末現在

◎国籍別の外国人労働者数

1位	中国	34万4658人
2位	ベトナム	17万2018人
3位	フィリピン	12万7518人
4位	ブラジル	10万6597人
5位	ネパール	5万2770人
6位	韓国	4万8121人
7位	ペルー	2万6072人
	その他	20万6015人

※2016年10月末現在

◎産業別の外国人労働者の割合



※2016年10月末現在

①日本で働く外国人労働者上位3カ国を書きましょう。

[　　]

[　　]

[　　]

②2016年の外国人労働者はおよそ何万人いますか。

[　　]

③外国人労働者が増えている理由を考えましょう。

[　　]

2017年3月11日朝刊

年　　組　　名前

（小学校・中学校・高校　社会・総合）